

土地所有権放棄制度の利用見込等に関する調査について

法務省民事局

(1) 調査設計

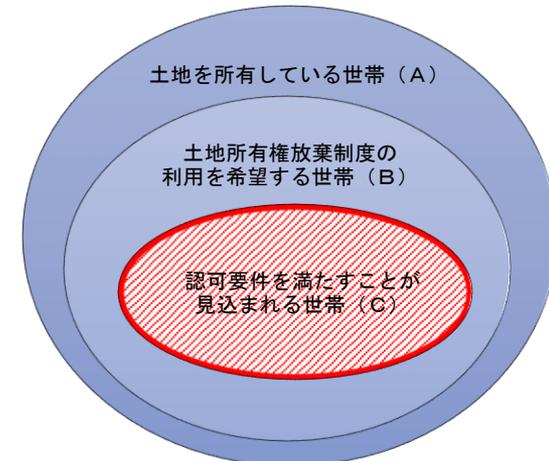
調査手法	インターネット定量調査 ((1) スクリーニング調査、(2) 本調査 の二段階方式)
調査実施期間	2020年2月28日(金)～3月4日(水)
調査対象者	(1) スクリーニング調査： 日本全国に居住する、20歳から79歳の男女（都道府県ごとの年代別（10歳単位）人口構成比を再現できるように配信・回収） (2) 本調査： 現在、宅地や農地、林地のいずれかを所有しているもしくは今後所有する見込みがある者で、かつ土地の放棄制度を利用する意向がある者
サンプリング方法	対象者条件、サンプル割付を満たす範囲においてランダムサンプリング（単純無作為抽出法）
サンプル数	(1) スクリーニング調査：50,004サンプル (2) 本調査：1,574サンプル

(2) 推計結果

○ 現在、自己の世帯で土地を所有していると回答した者における利用希望率(注1)、認可要件充足率(注2)、放棄見込率(注3)についての推計（小数点第三位を四捨五入）

	利用希望率 (B/A)	認可要件充足率 (C/B)	放棄見込率 (C/A)
宅地	13.16 %	2.94 %	0.39 %
農地	22.10 %	6.97 %	1.54 %
林地	25.81 %	3.61 %	0.93 %
平均	20.36 %	4.51 %	0.95 %

□ イメージ図



(注1) 利用希望率 … 土地を所有している世帯 (A) の中で、土地所有権放棄制度の利用を希望する世帯 (B) の割合

(注2) 認可要件充足率 … 土地所有権放棄制度の利用を希望する世帯 (B) の中で、その土地につき試案の認可要件を満たすことが見込まれる世帯 (C) の割合

(注3) 放棄見込率 … 土地を所有している世帯 (A) の中で、その土地につき土地所有権放棄制度を利用して認可を受けることにより所有権を放棄することが見込まれる世帯 (C) の割合